

令和5年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

中学校（英語）

受験 番号	中英語	氏 名	
----------	-----	--------	--

注意事項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから6ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 次の(1)～(5)は、英語教師(T)と外国語指導助手(ALT)との会話である。空欄に当てはまる最も適切な語句を、次のア～エから、それぞれ1つ選んで記号で答えなさい。

(1) T : If you're ever in our neighborhood, why don't you ()?

ALT : I'll do that. I'd love to see your new home.

ア drop by イ fall through ウ turn down エ fall out

(2) ALT : How's the new science teacher doing?

T : She seems very (). Her work has been excellent so far.

ア competent イ trivial ウ isolated エ spoiled

(3) ALT : Why did the principal leave the meeting so ()?

T : He suddenly remembered he had to make an urgent phone call.

ア loyally イ acutely ウ barely エ abruptly

(4) T : In the class, it's important for us to () opinions from students.

ALT : Okay. I will try to ask them as much as possible.

ア infect イ discourage ウ elicit エ indoctrinate

(5) T : All teachers are required to () a medical examination.

ALT : Okay. What should I do?

ア invigorate イ persist ウ enhance エ undergo

2 第3学年で「環境問題について考えたことを伝え合おう」という単元について、授業を以下のように構想した。後の(1)～(8)の問いに答えなさい。

○全7時間計画 ○新出言語材料 関係代名詞(目的格)、接触節
<単元の課題> オーストラリアの中学生と、環境問題や環境保護の取組について考えたことや感じたことを伝え合おう。

<評価規準(話すこと[やり取り]の評価規準)>

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 関係代名詞の特徴やきまりを理解している。 [技能] 世界の環境問題や環境保護の取組について考えたことや感じたことなどを、関係代名詞などを用いて伝え合う技能を身に付けている。	日本や世界の環境問題や環境保護の取組について相手にわかってもらうため、聞いたり、読んだりして考えたことや感じたことなどを伝え合っている。	日本や世界の環境問題や環境保護の取組について相手にわかってもらうため、聞いたり、読んだりして考えたことや感じたことなどを伝え合おうとしている。

<指導と評価の計画>

時	主な学習活動	評価の観点		
		知識	思考	主体性
1	・メッセージビデオを見る。(オーストラリアの中学生が自国の環境問題や環境保護の取組を紹介しているもの) ・(ア) 日本の環境問題や環境保護の取組について既習表現を用いてペアで伝え合う。(録画)			
2	・ALT の話を聞いて、アメリカの環境問題や環境保護の取組について知る。 ・関係代名詞の用法を理解する。			
3	・教科書を読み、世界の環境問題や環境保護の取組について理解する。 ・(イ)教科書を読み、考えたことや感じたことを理由とともにメモにまとめ、ペアで伝え合う。			
4	・日本の環境問題や環境保護の取組についてや、自分が行っていることやしたいこと等の考えについてペアで伝え合う。			
5	・グループで、日本の環境問題や環境保護の取組について紹介し合ったり、質問し合ったりする。 ・言語面、内容面を修正する。			
6	・ALT に日本の環境問題や環境保護の取組等について伝えたり、ALT からの質問に答えたりする。	○		
7	・オンラインでオーストラリアとつなぎ、日本の環境問題や環境保護の取組等について伝えたり、質問に答えたりする。(録画)	○	○	○

○は記録に残す評価

- (1) 1時間目において、オーストラリアの中学生(A)からのメッセージビデオを見た後、英語教師(T)と生徒(S1～S7)との間で以下のようなやり取りを行った。後の①、②の問いに答えなさい。

T:	I have a friend who has been living in Australia. She is a teacher at a junior high school. Her students are learning about environmental problems in her class. She sent us a video. Let's watch it together.
A:	Hello! My name is Kate. We are learning about environmental problems. There are various environmental problems. For example, forest fires, marine pollution, water shortage and so on. We are thinking about activities that we can do for saving the earth. We are interested in environmental problems and activities in Japan. What are your problems? What do you think of them? What are you doing to save the earth? Please let us know and let's think together! (メッセージビデオを見た後)
T:	Do you understand what students in Australia are studying?
S1:	Yes. They are studying about problems.
T:	What problems?
S2:	Environmental problems.
T:	Yes, good. Do you know any environmental problems?
S3:	Global warming.
S4:	Plastic bags.
T:	Oh, plastic bags. That's a good point. You mean there is a lot of plastic waste, for example, plastic bags, plastic bottles, plastic straws, right?
S5:	Yes. It's a big problem.
T:	I think so, too. What do students in Australia want to know?
S6:	They want to know about problems and activities in Japan and our ideas.
T:	Yes. <u>What can we do for them?</u>
S7:	We can show and tell about environmental problems and activities. We can talk with them.

① オーストラリアの中学生が環境問題等について話すメッセージビデオを見せた意図は何か。日本語で書きなさい。

② 下線部のように、教師が問いかけた意図は何か。日本語で書きなさい。

- (2) 指導と評価の計画の下線部(ア)について、既習表現を用いてペアで伝え合う活動をさせた意図は何か。日本語で書きなさい。

- (3) 2時間目において、新出言語材料を理解させるために、英語教師(T)と外国語指導助手(ALT)が以下のようなやり取りを行った意図は何か。日本語で書きなさい。

T:	Do you have any environmental problems in your country?
ALT:	Yes! We have some serious problems.
T:	Oh, really? Could you tell us about them?
ALT:	Okay. Look at this picture. This is a photo that I found on the Internet. There is a lot of trash, especially plastic pieces, in the sea. Sea animals swim there and sometimes they eat small plastic pieces by mistake. It's very dangerous for them. The trash that we throw away may kill them. Plastic waste is one of the most serious problems in the U.S.
T:	I see. The photo is very shocking! Are there any other problems in the U.S.?
ALT:	Yes. Have you ever heard of food loss? People throw away a lot of food that they can still eat. It's another problem that is happening in the U.S. How about Japan?

(4) 指導と評価の計画の下線部(イ)について、この活動を行った意図は何か。日本語で書きなさい。

(5) 4時間目において、以下のような指導手順で授業を進めた。指導手順の下線部について、教師と生徒でやり取りをする意図は何か。日本語で書きなさい。

【指導手順】

- ① 日本の環境問題や環境保護の取組、自分が行っていること等について、生徒同士で伝え合いをさせる。
- ② ①の活動をさせた後、教師と生徒でやり取りをする。
- ③ ペアを変えてもう一度、伝え合いをさせる。

【教師(T)と生徒(S1,S2)の実際のやり取り】

T: What did you talk about?
S1: I talked about "eco-bag". When I go shopping, I always bring a bag that I made with old cloth.
T: Oh, you always bring a bag that you made from old cloth. That's a good activity.
:
T: Are there any words or phrases that you couldn't say in English?
S2: I don't know how to say "Shomi-kigen" in English.
T: You want to say "Shomi-kigen" in English. How do we say it in English?
Do you have any ideas?

(6) 指導と評価の計画の1時間目と7時間目において、活動の様子をタブレット端末で録画するように生徒に指示した意図は何か。日本語で書きなさい。

(7) 指導と評価の計画において、3観点の「記録に残す評価」を7時間目に行うこととした意図は何か。日本語で書きなさい。

(8) 以下は、7時間目におけるオーストラリアの中学生(A)と生徒(S)のやり取りの一部である。本単元の学習を踏まえて、英語教師として生徒(S)に言わせたい英文を50～60語以内の英語で書きなさい。なお、英文は1文でなくてもよい。(カンマやピリオド等は数えないこととする。)

A: I'm interested in environmental problems in Japan. Please tell me about them.
S: Okay.

A: Oh, that's interesting. Can I ask you some questions?

・
・
・

3 次の英文を読んで、後の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の①～③の英文について、本文の内容に合うものには○を、合わないものには×を書きなさい。

- ① Television viewers in the United States called the TV station to complain about the silence in Japanese samurai drama.
- ② In the West, it is considered polite to respond after a while.
- ③ Silence can have a positive meaning in Japan, but can have a negative meaning in the United States.

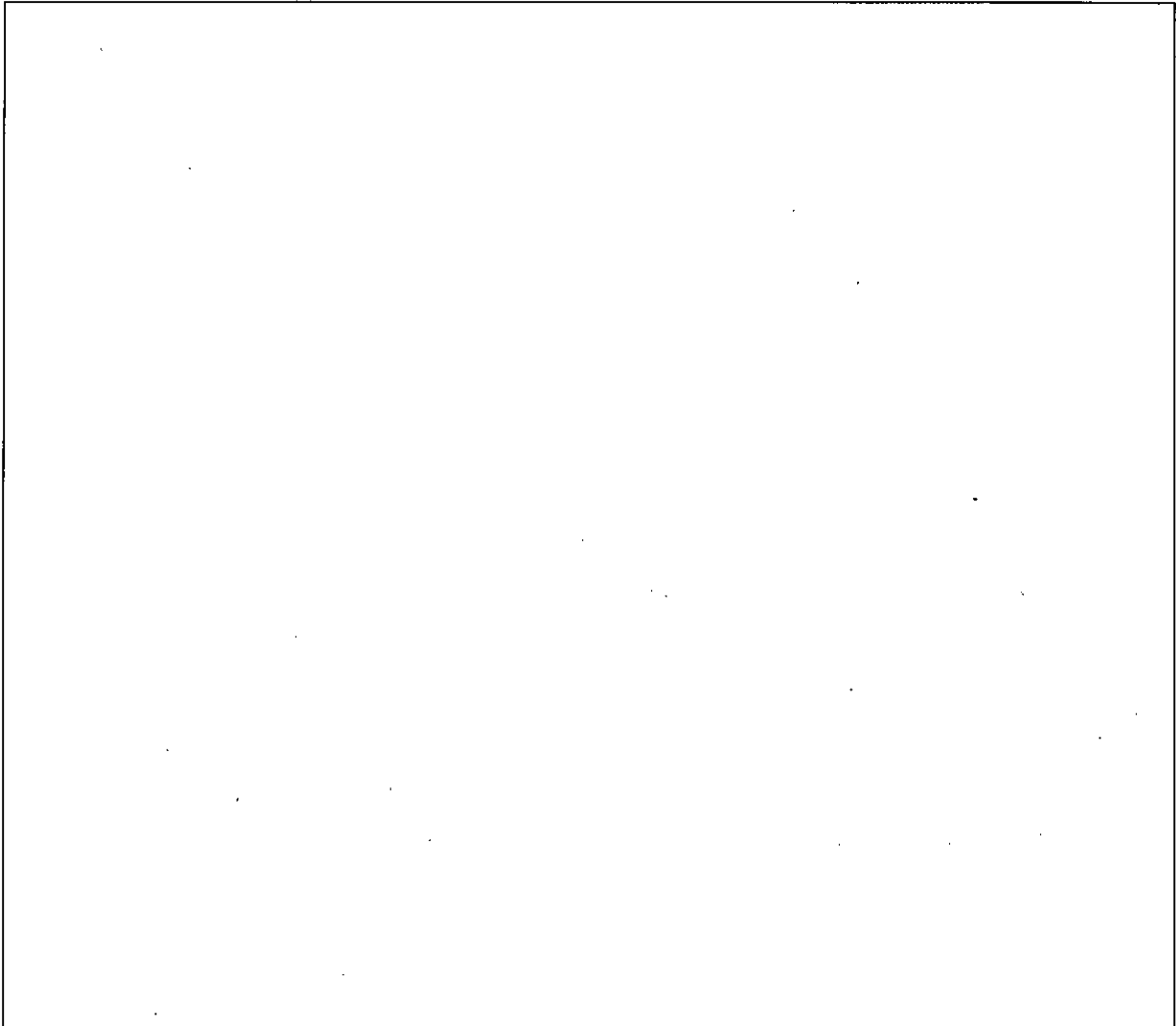
(2) 次の①、②の英文について、本文の内容に合うものを a～d から 1つ選んで記号を書きなさい。

- ① What rule did the author make in her intercultural workshop?
 - a Everyone had to count up to five before answering a question.
 - b The participants were not allowed to answer more than five questions.
 - c The participants from the United States had to wait before starting to answer a question.
 - d The participants had to hold up their hand if they wanted to answer a question.

- ② What advice did the author give to her students studying culturally appropriate ways of speaking English?
 - a Interrupt others before the other person is finished.
 - b Say nothing before counting to five.
 - c Count to five before they say something.
 - d Respond as soon as possible.

- (3) 口頭でのコミュニケーションの中の沈黙に対する欧米の人々と日本人の考え方について、本文の内容を踏まえ、筆者の考えをそれぞれ日本語で書きなさい。

4 次の英文を読んで、後の(1)～(3)の問いに答えなさい。



- (1) 下線部 (ア) の具体例として挙げられていることを、本文中から1つ選び、日本語で書きなさい。
- (2) 下線部 (イ)、(ウ) が示す内容について、本文の内容を踏まえ、それぞれ日本語で具体的に説明しなさい。
- (3) 下線部 (エ) について、あなたが教師ならば授業の中で具体的にどのようなことをするか。本文の内容を踏まえ、自身の考えを40語以内の英語で書きなさい。なお、英文は1文でなくてもよい。(カンマやピリオド等は数えないこととする。)

英語	解答用紙	2枚中の1	受験番号	中英語	氏名	(5年)
----	------	-------	------	-----	----	------

1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
---	-----	-----	-----	-----	-----

2	(1)	①				
		②				

(2)					
-----	--	--	--	--	--

(3)					
-----	--	--	--	--	--

(4)					
-----	--	--	--	--	--

(5)					
-----	--	--	--	--	--

(6)					
-----	--	--	--	--	--

(7)					
-----	--	--	--	--	--

8					

50

※カンマやピリオド等は教えないこととする。

60

英語	解答用紙	2枚中の2	受験番号	中英語	氏名	
----	------	-------	------	-----	----	--

(5年)

3 (1) ① ② ③

(2) ① ②

(3)	欧米の人々
	日本人

4 (1)

(2)	(イ) extrinsic motivation
	(ウ) intrinsic motivation

(3)	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____

40

※カンマやピリオド等は数えないこととする。

以下はあくまでも解答の一例です

英語	解答用紙	2 枚中の 1	受験番号	中英語	氏名	(5 年)
----	------	---------	------	-----	----	-------

1 (1) ア (2) ア (3) エ (4) ウ (5) エ 【各4点×5=20点】

2 (1) ① 単元の課題について英語で伝える必要感をもたせ、伝える目的、場面、状況を明確にするため 等 【10点】
② 相手が知りたいことに応じて伝えるという単元の課題を明確にするため 等 【10点】

(2) 本単元における言語面、内容面での課題を見通す（持たせる）ことができるため 等 【10点】

(3) 伝える内容、目的、場面、状況等と関連させた形で導入し、意味のある文脈の中でどのように使われているのかを生徒に気付かせる（気づきを促す）指導が必要のため 等 【10点】

(4) 読んだ内容をより深く理解する（整理する）ため
単元末の活動につなげる（いかす）ため 【10点】
読んだ内容を自分のことばで表現させるため 等

(5) 中間評価で生徒の発話や発話内容等を全体で共有し、内容面、言語面からの指導を行い、「何を話すとよいか」「それを英語でどのように表現するか」等を生徒に思考、判断させるため 等 【10点】

(6) 生徒に、1時間目（試しの活動）と単元末の活動の様子を比較させ、達成感を感じさせるため
教師が、1時間目（試しの活動）と単元末の活動の様子を比較し、評価に生かすため 等 【10点】

(7) 単元末の言語活動において表出した姿をもとに、単元を通して身に付けた力を一体的に評価するため 等 【10点】

(8)

Global	warming	is	one	of	the	most
serious	problems	in	Japan.	It	causes	climate
change	and	many	disasters.	This	is	a
picture	of	a	flood	that	we	had
last	year.	It	was	terrible.	I	think
reducing	trash	is	important	to	stop	global
warming.	I	often	shop	for	used	things.
Something	we	can	do	is	to	use
our	things	carefully.				

※カンマやピリオド等は数えないこととする。

【20点】

以下はあくまでも解答の一例です

英語	解答用紙	2枚中の2	受験 番号	中英語	氏 名		(5年)
----	------	-------	----------	-----	--------	--	------

3	(1)	① × ② × ③ ○		【各4点×3=12点】
---	-----	--	--	-------------

(2)	① c ② d		【各4点×2=8点】
-----	--	--	------------

(3)	<p>欧米では、沈黙は、空虚、言葉の喪失、さらに悪いことに知性の喪失と見なされる。 日本では、沈黙は、反省、合意、理解、同意、または時には拒否のための時間と解釈される。 等</p>	【16点】
-----	--	-------

4	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・オーケストラで演奏できるようになりたいから (楽器を学びたい) ・アメリカのテレビを楽しんだり英語で書かれたマニュアルが分かるようになったりしたいから (英語を学びたい) ・もっと健康的になりゆったりとくつろいだ気持ちでいたいから (太極拳を学びたい) ・もっとおいしい料理を作るために (料理教室に通いたい) <p style="text-align: right;">等から1つ</p>	【8点】
---	-----	---	------

(2)	<p>(イ) extrinsic motivation その教科に対する社会の雰囲気や家族、仲間の態度 (様子や考え方) など、多くの外的要因に影響される動機 等</p>	【8点】
	<p>(ウ) intrinsic motivation 教師の教え方や、生徒が行う活動、生徒が成功や失敗を自分自身で理解することなど、教室の中で生じる動機 等</p>	【8点】

(3)	<p>I'll make the goals of the program</p> <hr/> <p>and prepare activities that are interesting for</p> <hr/> <p>students. I'll choose topics which are based</p> <hr/> <p>on social problems or their daily life.</p> <hr/> <p>I think that having interest helps them</p> <hr/> <p>be motivated.</p>		<p style="text-align: center;">40</p> <p>※カンマやピリオド等は数えないこととする。</p> <p>【20点】</p>
-----	--	--	---